

参加表明書

令和8年(2026年) 月 日

長野県道路管理課 様

住 所
商号又は名称
代表者 氏名

下記工事の技術提案書に基づく選定について関心がありますので、参加要件資料を添えて、参加の希望を表明します。

なお、当該工事に係る手続開始の掲示2「技術提案書の提出者に必要とされる要件」に該当する者であること、並びに本書及び技術資料の記載事項は事実と相違ないことを誓約します。

記

1 対象工事

(1) 工事名

令和8年度 県単道路橋梁総務工事

(2) 履行期限

工事開始日から約310日間(ただし、令和9年3月31日まで)

2 掲示日

令和8年4月1日

【連絡先】 担当者所属・氏名

電話番号

電子メール

参加要件資料

提出者名

1 業種及びその他許可状況

項目	内容
業種及び資格総合点数	業種： 資格総合点数：
特定建設業許可の有無	
本店または営業所の所在地	

2 技術職員の状況

資格区分	技術職員数

(注) 資格は、1級電気通信工事施工管理技士とする。

3 同種工事の実績（会社）

工 事 名			
発 注 機 関 名			
契 約 金 額			
履 行 期 間			
工 事 区 分			
工 事 の 概 要			
技 術 的 特 徴			
工事実施に当たり特に配慮した技術的事項			
コリンズ登録番号(該当がある場合)			

- (注) 1 会社としての実績とし、記載件数は3件以内とする。
- 2 実績は、平成23年4月1日から揭示日の前日までに完了した工事を対象とする。
- 3 「工事の区分」には、実績とした工事が、設備の①新設、②統合・集約なのを記載すること。
- 4 「工事の概要」には、実績とした工事で扱った設備の個数や規模、新設なのか統合・集約なのか具体的な内容を記載すること。
 例) 新設の〇〇トンネル（1基、延長〇m、〇等級）の非常用設備の設置および受信制御装置の構築工事
 トンネル非常用設備〇基と道路情報板〇基の受信制御装置の統合 など
- 5 「工事実施に当たり特に配慮した技術的事項」については、揭示した対象工事において求めている技術的事項を中心に記載すること。

4 当該工事の実施体制

配置予定技術者（主任（監理）技術者）の資格、経歴等の状況

主任（監理） 技術者	氏名	生年月日	年齢 歳
	職歴等		
	現在の所属・役職名		
	資格等 （資格名）	（部 門）	（取得年月）
	主任（監理）技術者として過去15年以内の主な工事経歴 （竣工年度） （発注機関名） （工 事 名） （担 当）		

(注) 過去15年以内の主な工事経歴は、平成23年4月1日から掲示日の前日までに完了した工事を対象とする

技 術 提 案 書

令和8年（2026年） 月 日

長野県道路管理課長 様

住 所
商号又は名称
代表者 氏 名

下記の工事について、技術提案書を提出します。

記

1 対象工事

(1) 工事名

令和8年度 県単道路橋梁総務工事

(2) 履行期限

工事開始日から約310日間（ただし、令和9年3月31日まで）

2 掲 示 日

令和8年4月1日

【連絡先】 担当者所属・氏名

電話番号

電子メール

技 術 資 料

提出者名

1 配置予定の技術者の資格、経歴等の状況

主任 (監理) 技術者	氏名		生年月日	年齢 歳		
	職歴等					
	現在の所属・役職名					
	資格等 (資格名) (部 門) (取得年月)					
	主任 (監理) 技術者として過去 15 年以内の主な工事経歴 ※件数に応じて行を追加					
	番号	竣工年度 (西暦) ・月・日	発注機関名	工 事 名	技術者の 区分	コリンズ登録番号 (該当のみ)
	①					
	②					
	③					
	上記工事のうち、同種工事の概要と技術的特徴 ※番号は上記と整合を図ること					
番号	工 事 名	工事の概要		技術的特徴		

(記載上の留意事項)

「主任 (監理) 技術者として過去 15 年以内の主な工事経歴」は、公共機関等から発注された電気通信工事の元請工事の主任 (監理) 技術者としての実績について、平成 23 年 4 月 1 日から揭示日の前日までに完了した工事を対象とする。(同種工事に限らず、該当する工事を記載)

「工事の概要」は、実績とした工事が、設備の①新設、②統合・集約なのを記載し、また、実績とした工事で扱った設備の個数や規模、新設なのか統合・集約なのか具体的な内容を記載すること。

例) 新設の〇〇トンネル (1 基、延長〇m、〇等級) の非常用設備の設置および受信制御装置の構築工事

トンネル非常用設備〇基と道路情報板〇基の受信制御装置の統合 など

2 技術提案 【 技術提案項目① ○○○○○ 】

(記載上の留意事項)

- (1) 技術提案は簡潔に記載し、技術提案の項目ごとでA4版1ページ以内にまとめること。(最大4枚)
- (2) 文字サイズは11pt以上とし、適宜図面等を用いることも可とする。
綴じ代のため左余白は、25mm以上とすること。
- (3) 技術提案の内容には、参加表明者が特定される語句は記載しないこと

3 工事に係る費用とその内訳（様式自由、以下イメージを参考に提出）

(1) 掲示工事（統合サーバ構築工事）に関する費用

項目・工種・種別・細別・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
統合サーバ構築工					
機器単体費					
工事費					
直接工事費					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
現場管理費（積上）					
施工管理・事業調整					
工事原価					
一般管理費等					
工事価格系					
消費税等相当額計					
工事費計					

(2) 保守管理に関する費用

10年間のライフサイクルコストの参考とするため、下記の項目について記載してください。

（為替、物価高騰等の想定が難しい要因は考慮しなくてもよい）

単位：千円

年	ライフサイクルコスト（年間維持管理費）[千円]			諸経費等の一切を含む		備考欄 算出根拠 等
	通信費	クラウド費	保守点検費	機器交換費 ^{注1} <適宜追加>	
1年目						
2年目						
3年目						
4年目						
5年目						
6年目						
7年目						
8年目						
9年目						
10年目						
合計						

注1) 通信費、クラウド費、保守点検費の他に、維持管理（部品交換等）に必要な費用がある場合は、記入してください。

(3) 統合サーバへ新たに設備を追加登録する際の改修費（概算額）

種別	規格	数量・単位	金額[千円]
トンネル防災設備	○等級	1箇所	
冠水装置			
道路情報表示板			
気象観測装置			
道路監視カメラ			

※ 設備機器の設置工事の費用は除く

追加登録とは、各設備の管理容量内で既存または新設設置された設備を制御・監視ができるようにサーバへ追加登録することをいう。

4 工事工程 (様式自由)

掲示した工事の特性を踏まえて、掲示工事の工程表を作成してください。(様式任意、A4(横):1枚)